

令和元年度 経営発達支援計画事業 報告書 [事業 NO.1]

小規模企業景気動向調査 第2四半期 (令和元年7月～令和元年9月)

①業種及び地域別景気動向

業 種		製造業		建設業	卸・小売業			サービス業		
		食料品 等	機械 金属		耐久消費 その他	食料品	外 食	旅館	理美容 その他	運輸
町	売上額	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☂	☁	☂
	仕入単価	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☂	☂	☂
	採 算	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☂	☁	☂
内	資金繰り	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂	☁	☂
	業界の業況	☂	☁	☁	☁	☁	☂	☂	☀	☂
北 信		↗ 改善		↗ 改善	↗ 改善			↘ 悪化	→ 不変	
県 内		緩やかに回復しているが、一部には弱さもみられる								
全 国※		-37.2↘	-2.4↗	-37.0↘	-23.0↗			-28.1↘	-14.9↗	

(※ 景況 DI 値で表示、+値が大きいほど好調)

② 景気動向報道及び特記事項

《町内》

軽減税率対応レジの納品が遅れており10月からの実施に間に合わない(小売店)

消費税の駆け込み需要が見られない(生活雑貨小売店)

増税後も料金は変えない(理美容店)

長梅雨のためか7月の売上がかなり悪かった(食料品製造業者)

《北信》

米中・日韓の貿易摩擦の影響が出始めている。(機械部品)

果物は霜の被害で出荷量が減少、味も悪い。野菜は8月に価格が下落、売上が伸びない(青果卸売)

7月の天候不順の影響などで、飲料をはじめとした流通関連の荷動き(トラック運輸業)

《県内》

新設住宅着工戸数は4ヵ月連続で前年を上回る(前年同月比+3.9%)

《全国》

産業全体：消費税増税前の駆け込み需要があったものの、足踏み状態の小規模企業景況

製 造 業：猛暑で一部業種が好調も、貿易問題や働き方改革対応で先行き不透明

建 設 業：駆け込み需要で受注が増加傾向も、機会損失が発生している

小 売 業：猛暑や消費税増税に向けた駆け込み需要で大幅に改善した

サービス業：猛暑で観光関連が好調も、天候不順や経費の高騰による先行きが不安

参考資料：

長野信用金庫「長野しんきん北信経済動向“すかい”」・長野経済研究所「経済月報」

日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査結果」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」